

評価基準に基づく評価項目別の総合値

審査項目	審査基準	配点	応募者		
			A者	B者	C者
1 企画・ 内容	【全体】 ○当事業の目的を理解し、MTBを活用した新たなサイクルツーリズムを創出し、県北地域の活性化につながる取組となっているか。 ○実施内容が具体的であり、実現可能性が高いものになっているか。 ○作業の開始・終了時期が明確にされ、計画的で無理のないスケジュールとなっているか。 ○県・市町・観光事業者等の役割が明確になっているか。	10	42	48	40
	【コースづくりの支援に係る業務】 ○専門家は県の目的に沿ったコースづくりの企画ができる人物か。 ○選定基準は、MTB拠点としての実現可能性（立地条件、アクセス、周辺環境等）を含めた、広い視野で設定されているか。 ○現地調査を含めた取組になっているか。 ○多様な利用ニーズへの対応等、県が提示した視点を意識したコースづくりに企画する内容となっているか。	25	100	140	85
	【人材の育成】 ○MTBの認知度向上及び観光事業者における関心層の裾野を広げる取組になっているか。 ○観光振興や地域活性化につながる可能性を発信し、地域資源としての価値及びビジネス展開の可能性について理解促進を図る取組となっているか。 ○専門人材（ガイド）の育成につながる取組を実施しているか。 ○利用者に対して関心層やファン拡大を図る取組を実施しているか。	25	105	130	90
	【独自提案】 本事業の目的達成につながる独自提案がなされているか。	15	60	75	54
2 成果	【成果指標】 成果指標、新たな成果指標（あれば）の設定、その検証方法は適切か。 ※MTBコース2本以上、人材育成の取組5回以上	5	21	22	21
3 業務遂 行能力	【実施体制】 責任者、役割分担等が具体的に示され、企画変更等の要請に即時に対応できる体制となっているか。	5	19	22	18
	【業務工程】 作業の開始・終了時期が明確にされ、計画的で無理のないスケジュールとなっているか。	5	19	20	19
	【実績】 ○過去に類似又は同様の業務に取り組んだ実績があるか。 ○当該実績は本業務を適切に完遂できると推測するに十分か。	5	20	27	17
4 見積額	【見積額】 ○業務実施に必要な経費の詳細が示されており、業務内容に照らし適切な内容となっているか。	5	19	20	18
合計		100	405	504	362
最優秀提案者				◎	

【応募者名】

A者	株式会社中国四国博報堂
B者	MTB活用社会推進協議会 （代表企業）株式会社オリエンタルコンサルタンツ （構成企業）ヤマハ発動機株式会社 株式会社山守人 株式会社JPF
C者	株式会社JTB広島支店